

日本スポーツとジェンダー学会 第16回大会

■開催日時：2017年7月1日(土)13:00～7月2日(日)15:40

■会場：京都学園大学 京都太秦キャンパス 北館

〒615-857 京都市右京区山ノ内五反田町18 <http://www.kyotogakuen.ac.jp/outline/campus/uzumasa/>
交通 京都市営地下鉄東西線 太秦天神川駅 下車徒歩3分

※参加者用の駐車場は用意できませんので、公共交通機関等をご利用ください。

■後援：京都学園大学

大会テーマ『多様性における平等と共生』	
7月1日(土)	
12:15～	受付
13:00～13:10	開会挨拶 大会実行委員長 木村みさか(京都学園大学)
13:10～14:20	基調講演 “The Olympics and Gender and Sexual Politics: Working against Roving Colonialism” Heather Sykes (ヘザー・サイクス) (トロント大学)
14:30～16:55	シンポジウム I 「スポーツ・メガイイベントをめぐるポリティクスの解体—ジェンダー研究の新たな視界」 ・「ジェントリフィケーションとジェンダーの視点から」 いちむらみさこ (ホームレス・アーティスト) ・“The Olympics, Celebration Capitalism, and the Activist Response” (ビデオ・メッセージ) Jules Boykoff (ジュールス・ボイコフ) (パシフィック大学) ・「スポーツ・メガイイベントとクイア・ポリティクスの視点から(仮)」井谷聡子 (関西大学) ・「アスリートたちの反オリンピック」山本敦久 (成城大学) コメンテーター: Heather Sykes (ヘザー・サイクス) (トロント大学) 司会・コーディネーター: 井谷恵子 (京都教育大学)
17:05～18:15	総会
18:30～20:30	情報交換会
7月2日(日)	(※2日(日)のスケジュールは、一般発表題数により若干変更になる場合があります。)
9:00～11:00	一般発表
11:10～11:40	一般発表または特別セッション
12:40～15:40	シンポジウム II 「身体・教育・性」 ・「ジェンダー／セクシュアリティの教育(仮)」山田 綾 (四天王寺大学) ・「武道・ダンスの男女必修化に伴う現状と課題～ダンス授業の実態調査から～」 中村恭子 (順天堂大学) ・「セクシュアル・マイノリティが体育・スポーツ領域で抱える困難」 藤山 新 (首都大学東京ダイバーシティ推進室) コメンテーター: 宮本乙女 (日本女子体育大学)・風間 孝 (中京大学) コーディネーター: 松宮智生 (清和大学)

■参加費 4,000円 (学生 2,000円)

※情報交換会参加費(4,000円、学生 2,000円)

お問い合わせ：日本スポーツとジェンダー学会
第16回大会実行委員会事務局

E-mail : congressoffice@jssgs.org
HP : <http://www.jssgs.org/>

〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪府立大学 高等教育推進機構
熊安研究室 担当: 熊安貴美江 Tel 072-254-9766